

リノベーションまちづくりの特徴

- 今ある建物を生かし、新しい使い方をすることで、初期投資が少なく、事業収益を短期間に高く得られる
- 民間主導で新ビジネスを興し、行政が支える官民連携のスタイル
- 遊休不動産などの課題を民間自立型のビジネスで解決
- 補助金にできる限り頼らず、経済的合理性を追求し、魅力のある持続的な事業を実現する

重要なポイント
 リノベーションまちづくりの重要なポイントは、新しいビジネスを一定の地域に集中させて生み出すことです。空き店舗などを改修するだけでなく、利益の出る事業を実現しながら、地域の経済的な発展を目指します。
 また、新しい建物を作るよりも初期投資を抑えることができるため、短期間で投資を回収することが可能となります。自立したビジネスが一定の地域に集中して増えることで、人が集まり、まちの経済が発展していきます。



昨年度行われた第1回リノベーションスクール@花巻の参加者たち

市民の楽しい暮らしをいっしょに まちを元気にする それが「リノベーションまちづくり」

本市では、市街地活性化を進めるため、平成28年6月に「花巻市立地適正化計画」を策定しました。実現に向けた手法の一つにリノベーションまちづくりを掲げ、民間が行う事業などを支援。都市機能の活性化に取り組んでいます。

また、本市は今年3月、国土交通省と内閣府が連携して推進する「地方再生コンパクトシティモデル都市」の全国32都市の一つに選ばれました。

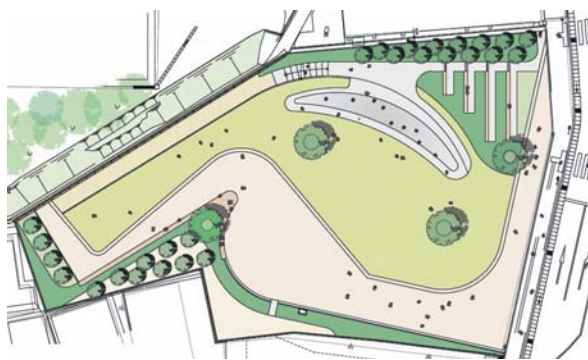
同モデル都市は、地方都市拠点地域の形成を図るとともに、官民連携の推進や地域資源の活用による地域の稼ぐ力の向上に取り組む自治体が選定。本市では、平成32年度までの3年間、国の支援を受けながら遊休不動産を活用したリノベーションまちづくりなどを展開します。

参加者が不動産オーナーに提案 リノベーションスクール

本市では、市民の皆さんにリノベーションまちづくりの手法を学んでもらう場として「リノベーションスクール」を行っています。
 同スクールでは、不動産所有者の協力の下、使われていない物件を対象に参加者がリノベーションの計画案を策定。実際に不動産所有者に提案し、同意が得られた場合は計画案に基づき、事業化を進めます。
 本年度の「リノベーションスクール@花巻」は、11月30日(金)〜12月2日(日)に行う予定です。詳しくは、新館都市政策課へお問い合わせください。

市民のやる気を支援します

まちづくりの新たな形「リノベーションまちづくり」。市民の「やりたい」という気持ちを外に発信し事業を進めることで、共感する人が仲間に加わり、愛着のある空間で新たなビジネスが生み出されていきます。
 本市では、地域の稼ぐ力の向上を図るため、さまざまな事業を実施し、市民の「やる気」を支援。元気なまち花巻の復活を目指します。



同広場の面積は1974平方メートル。緑に囲まれた空間に芝生広場や木製のロングベンチ、親子で楽しめるスロープなどを整備する予定です。

エセナビル跡地を広場に整備
 公共空間の有効活用もリノベーションまちづくりのテーマの一つです。
 本市は、エセナビル跡地を多目

的に利用できる広場に整備します。大堰川プロムナードを含む上町エリアのにぎわいを創出する起点として、官民連携体制を構築しながら、管理運営を検討していきます。

みんなで考え、楽しく使って、
 まちを切り拓く

リノベーションまちづくりとは、まちなかの使われていない建物や空き地の新しい使い方をみんなで考え、楽しく使って、まちを切り拓くことです。

新たなビジネスを生み、雇用を増やすだけでなく、地域コミュニティの再生やエリア価値の向上にもつながります。不動産オーナーや開業する人、利用者など、市民の楽しい暮らしをつくり出し、まちを元気にします。

タイ古式 サロン WEEK End(ウィークエンド)

板垣 昂さん



県内でも珍しいタイ古式サロン店を始めました。店内の改修を兄に手伝ってもらい、訪れた人たちがリラックスできる空間に仕上げました。
 スクールで知り合った仲間たちのサポートが開業への原動力となりました。スクールへの参加を検討している皆さんは、不安で分からないことだらけだと思いますが、勇気を持って一歩踏み出してほしいです。

(上町金子ビル3階 平成30年1月開業)

株式会社 ぼうけん

福田 一馬さん



花巻を訪れた人たちが低価格で気軽に宿泊できるゲストハウス「mein(メイン)」を開業します。
 サブユニットマスターの立場でスクールに参加しました。花巻での開業にチャレンジしたいという気持ちを強く持った人たちが集まる場です。講師や参加者からさまざまな経験談を聞くことができるので、開業を目指している人には最高の場所だと思います。

(末広町元中島屋旅館 平成30年7月開業予定)

interview

リノベーションスクールを契機として新たなビジネスが次々と生まれています。同スクールの魅力や感想、参加を検討している皆さんへのメッセージを紹介します。

焼きいも りょうちゃん

神原 亮さん



マルカンの焼きイモが無くなって寂しいという地域の人たちの声を聞いて開業を決意しました。
 スクールで同じ思いを持ったメンバーと出会い、そして開業を実現できたことは、人生のターニングポイントになったと思っています。皆さんもスクールに参加して、まちと自分の未来について、楽しく真剣に考えてもらえればと思います。

(上町マルカンビル 平成30年3月開業)

株式会社 BonD Planning

(ビーオンディプランニング)

清水頭 聖子さん



スクールで知り合った女性3人で会社を設立しました。6月17日(日)、エセナビル跡地でペアレソの開催を皮切りに大堰川プロムナードや花巻駅周辺でイベントを行う予定です。
 年齢や職種が違う参加者のスクールですが、自分の考えを見直すいい機会となりました。とても勉強になるので、興味がある人は参加してみてください。

(平成30年5月に会社を設立)